

電気工学実験 III 補足事項

1.

後期の問題解決型実験は、ある制約条件の下で与えられた課題を達成することになります。実験の性格上、学生が想定する全ての物品を事前に準備することは不可能であるため、こちらで用意する物品以外は実験時に各自で準備する必要があります（例えば工作道具など）。

2.

レポートの理解度等を確認するため、レポートに対する口頭試問を実験時間中または放課後に行う場合があります。